

幼児向けの交通安全啓発教材の開発

代表者	人間文化研究科 教授 上田敏文
連絡先	ueda@hum.nagoya-cu.ac.jp
連携・協力者	JAF（日本自動車連盟）
ポイント	企業と連携し、学生が主体となって幼児向けの教材を開発

1 概要

- ・ JAF（日本自動車連盟）との産学連携活動として、人文社会学部の学生が愛知県内の交通事故防止や幼児の交通安全習慣意識の早期醸成を目指した幼児向けの交通安全啓発教材の開発に取り組み、作成した教材は地域の保育園に寄贈しました。

2 活動内容

- ・ 令和2年の7月から活動を始め、幼児の「交通安全意識」をテーマに、幼児向けの教材の制作を行ってきております。令和4年度では「話し合いで育てる幼児の交通安全意識」の共同製作を行いました。このリーフレットでは、主として保育現場において、写真を題材として横断歩道の渡り方や自転車に乗る時のルールなどを伝える内容を盛り込んだ内容となっています。



リーフレットの表紙



内容の一部

3 成果

- ・ 令和4年度には、本リーフレットを名古屋市内の公立私立の幼稚園・保育所に配布しました。
- ・ 令和4・5年度では、本リーフレットを用いて、実際に保育園で実践を行いました。
- ・ 令和4・5年度は、久屋大通公園にて開催されるJAFこうあんフェスにも参加しました。



実践の様子